

(別紙1)

イベント活動実績報告書

団体名	紡灯(つむぎび)	活動名	「成燦流 赤穂雲火焼 赤穂緞通展 命の景」の開催
-----	----------	-----	--------------------------

1 活動の実施内容

① 実施場所(地域) 兵庫県赤穂市御崎	② 実施期間 自 2025年9月1日 至 2026年1月26日
③ 実施体制 ・団体構成員 5名 ・一般参加者 420名 ・ボランティア 5名 ・ 名 ・ 名 計430名	
④ 活動実績(実行委員会や準備作業の活動実施等の主な実施日、内容をご記入ください。) 2025年9月1日より「成燦流 赤穂雲火焼 赤穂緞通展 命の景」の開催の打合せ、 2025年12月1日より展示物・演出の調整、 2026年1月20日 展示物搬入、 2026年1月21日～1月26日「成燦流 赤穂雲火焼 赤穂緞通展 命の景」開催	

2 活動実施の成果と今後の課題

② 活動実施の成果

赤穂雲火焼と赤穂緞通の展示に、史上最年少の家元 成燦流の生け花を添えて来館する方々に満足していただきました。

1月24日25日にテラスで開催した、呈茶と篠笛・和太鼓と生け花の余興は多くの方に見ていただき余興後も雲火焼や赤穂緞通や生け花の作品を鑑賞していただきました。

② 今後の課題

雲火焼や赤穂緞通は作品が販売できるので収益につながりますが、生け花は鑑賞するだけで販売ができないので、それをどのように収益につなげていくかが課題です。

3 実施活動の写真

<p>19歳華道家がプロデュース 伝統工芸と生け花展</p> <p style="text-align: right;">2026年01月23日</p> <p>赤穂の伝統工芸品に生け花を取り合わせた展示会「命の景(けい)～成燦(なき)流・赤穂雲火焼・赤穂織通」が御崎の私設美術館「桃井ミュージアム」で開かれている。1月24日(土)と25日(日)には笛と和太鼓の演奏に合わせて即興で花を生けるライブパフォーマンスがある。</p> 	<p style="text-align: center;">写真のコメント</p> <hr/> <p>赤穂民報 R8. 1. 24</p> <hr/> <p>神戸新聞 (西播版) R8. 1. 24</p> <hr/> <p>展示会案内 掲載</p> <hr/>
	<p style="text-align: center;">写真のコメント</p> <hr/> <p>2階展示室 展示風景</p> <hr/> <hr/> <hr/>
	<p style="text-align: center;">写真のコメント</p> <hr/> <p>呈茶・篠笛・和太鼓・生け花の余興風景</p> <hr/> <hr/> <hr/>

4 参考資料を自由に添付してください。

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。
(ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)